

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 千葉北西連絡道路

基本施策名： 5-1 適正な土地利用の推進

担当部課名： 都市部都市計画課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	35	0	0	0	0	35
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	18	0	0	0	0	18

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

千葉北西連絡道路の早期実現に向けて、7月と11月に国土交通省と財務省への要望活動を行うとともに、国・県、沿線市と連携してパネル展やシンポジウムを実施し、広く住民への周知を図ります。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

7月27日に、千葉東葛間広域幹線道路建設促進期成同盟会として、国土交通省と財務省への要望活動を行いました。

また、千葉北西連絡道路について沿線の皆さまに広く知っていただくため、我孫子市、柏市、野田市、印西市、千葉県の共同主催で11月10日に「千葉北西連絡道路シンポジウム」を開催しました。

さらに、11月25日に国、県、関係市で構成する千葉北西連絡道路検討会において、基本方針が確認されました。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 若い世代の住宅取得支援事業基本施策名： 5-2 住環境の保全とまちなみの魅力向上担当部課名： 都市部建築住宅課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	20,650	9,292	0	0	0	11,358
補正後予算額	21,300	8,055	0	0	0	13,245
決算額	21,300	8,055	0	0	0	13,245

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

市内での若い世代の定住化を促進するため、40歳未満の人（夫婦の場合はどちらかで可）が市内に住宅を取得し、市内東側地区での住宅取得（10万円）、または市外からの転入者（5万円）の補助要件のいずれか、または両方に該当する場合に最大15万円の補助金を交付します。

より多くの人々が制度を利用し移住・定住につながるよう、広報やホームページ等への掲載、市内外の不動産業者やハウスメーカー等との連携により、周知を図ります。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

令和4年度の申請件数は238件、このうち市内東側地区での住宅取得が114件、市外からの転入世帯が198件ありました。

周知活動については、広報あびこに計5回掲載するとともに、ホームページにおいて常時案内しました。また、制度を周知するためのカラーチラシ3,500枚を作成し、関係各課、関連団体や子育て支援施設4か所、市外住宅展示場6か所、市内外の不動産業者535者などに配布を依頼し、積極的な周知に取り組みました。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 常磐線・成田線の利便性向上

基本施策名： 5-3 公共交通の利便性向上

担当部課名： 企画総務部企画政策課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	899	0	0	0	0	899
補正後予算額	—	—	—	—	—	—
決算額	731	0	0	0	0	731

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

市民が快適に鉄道を利用し、沿線地域が活性化されるよう、沿線自治体などと連携し、重要な公共交通機関であるJR常磐線やJR成田線の輸送力の強化と利便性の向上を図るため、7月に成田線沿線自治体で構成する成田線活性化推進協議会においてJR東日本東京支社と千葉支社への要望活動を行います。また、8月以降に千葉県と県内自治体で構成する千葉県JR線複線化等促進期成同盟においてJR東日本本社、東京支社、千葉支社、東京メトロ株式会社及び国土交通省への要望活動を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

成田線活性化推進協議会において、JR東日本首都圏本部、千葉支社にそれぞれ成田線の増発や乗換え時の接続時間改善、常磐線特別快速の我孫子駅停車などを記載した要望書を提出し、意見交換を行いました。

千葉県JR線複線化等促進期成同盟においては、JR東日本本社、首都圏本部、千葉支社にダイヤ改正及び施設整備の利便性向上についてなど、国土交通省に対しては、自然災害発生時における対策、鉄道輸送の安全対策及びバリアフリー化の推進についてなどを記載した要望書をそれぞれ提出しました。

関連して、常磐線輸送力整備・新線建設促進期成同盟においては、国土交通省に対して、東京8号線・11号線の早期建設についてとホームドアの整備に対する支援措置について、東京地下鉄株式会社に対しては東京8号線・11号線の早期建設について、JR東日本首都圏本部に対しては、常磐線の利便性向上についてなどを記載した要望書をそれぞれ提出しました。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 我孫子駅構内エレベーター等整備基本施策名： 5-3 公共交通の利便性向上担当部課名： 建設部 交通政策課（令和4年度まで道路課）

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	404,454	0	0	300,000	146	104,308
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	166,280	0	0	124,700	135	41,445

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

駅施設の利便性向上を図るため、JR東日本が令和5年度の完了を目指して行う駅構内（ホーム）エレベーターの整備を支援します。

令和4年度は、JR東日本においてホームエレベーターの整備事業を実施し、令和5年1月以降に一部エレベーターが供用開始となる予定です。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

JR東日本からの報告では、工事は順調に進んでおり、12月15日に8番線ホーム、令和5年2月24日に1、2番線ホームのエレベーターが供用開始されました。残りのエレベーターも令和5年4月に整備工事が完了する見込みです。

なお、予算額に対して決算額が低いのは、本事業が令和2年度から令和5年度の継続費を設定して施行しており、事業費を次年度に逡次繰越しているためです。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： (仮称) シャトルバスの実証運行

基本施策名： 5-3 公共交通の利便性向上

担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	0	0	0	0	0	0
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

市内東地区の利便性向上を図るため、新たな移動手段として(仮称)シャトルバスの実証運行を行います。令和4年度内の実証運行開始を目指し我孫子市地域公共交通協議会などで検討を進めていきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

シャトルバスについては、引き続き、市内路線バス事業者との協議を定期的に行い、運行方法やルートを検討を行っており、コロナ禍におけるバス利用者の状況等も踏まえて、運行開始時期を延期しています。また、新型コロナウイルス感染症の位置づけを注視しながら、実証運行の開始時期を見定めます。

今後は、令和5年秋頃までに運行ルート案の最終調整を行い、地域公共交通協議会において、運行時期や運行ルート案について意見聴取を行う予定です。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 橋梁長寿命化修繕事業基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	175,493	63,391	0	91,800	0	20,302
補正後予算額	166,363	59,519	0	87,200	0	19,644
決算額	138,659	59,519	0	65,400	0	13,740

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

J R東日本と協定を締結した白山こ線人道橋の修繕工事を行います。また、我孫子市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、我湖2号橋、4号橋の修繕工事を行うとともに、道路法施行規則に基づき市内40橋の定期点検を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

白山こ線人道橋の修繕工事については、12月26日に完了しました。

我湖2号橋の修繕工事は令和5年1月16日に完了し、我湖4号橋の修繕工事は、令和5年1月13日に完了しました。

道路法施行規則に基づく市内橋梁の定期点検数は当初40橋としていましたが、治水工事に伴い廃止となる橋梁を除いたため38橋に変更し、令和5年2月24日に完了しました。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 公共基準点の座標変換基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	13,530	0	0	0	0	13,530
補正後予算額	12,870	0	0	0	0	12,870
決算額	12,870	0	0	0	0	12,870

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

現在、市が管理する1級基準点の座標値は、日本測地系によるものと世界測地系の測地成果2000によるものが存在しており、これらを最新のものに改めるため、世界測地系の測地成果2011に変換します。また、1級基準点33点のうち4点が消失していることから再設置します。さらに、すべての基準点の間隔を1km以内とするため1点を新設します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

市が管理する1級基準点の座標値は、日本測地系によるものと世界測地系の測地成果2000によるものが存在しており、これらを最新のものに改めるため、1級基準点34点について、世界測地系の測地成果2011に変換しました。1級基準点34点のうち29点は改測、4点は再設置、1点は新規設置を実施しました。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 手賀沼公園・久寺家線の整備基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	192,380	0	0	141,000	0	51,380
補正後予算額	183,468	0	0	133,700	0	49,768
決算額	174,586	0	0	129,000	0	45,586

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

4月下旬に手賀沼公園・久寺家線が開通した後、公園坂通りの再整備について検討を進めるため、公園坂通りを含めた交通量調査を行い、交通量の変化を確認します。

また、整備区間中央付近へ押しボタン式信号機を7月までに設置するとともに、公園坂通りと手賀沼公園・久寺家線を結ぶ道路の改修工事を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

手賀沼公園・久寺家線が4月25日に開通した後、9月及び令和5年2月の2回、公園坂通りを含めた交通量調査を行い、手賀沼公園・久寺家線開通前の令和2年と比較し、公園坂通りの車両交通量が3割台にまで減少したことを確認しました。

また、整備区間中央付近への押しボタン式信号機は7月15日に稼働し、公園坂通りと手賀沼公園・久寺家線を結ぶ道路の改修工事も令和5年3月15日に完了しましたが、整備区間のうち国道356号部分における千葉県柏土木事務所への管理移管については、協議に時間を要したことから年度内に完了しませんでした。

早期の管理移管に向けて、協議を継続していきます。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 下ヶ戸・中里線外1線の整備基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	700,264	329,644	0	327,700	0	42,920
補正後予算額	690,946	278,567	0	349,000	0	63,379
決算額	567,494	269,553	0	253,200	0	44,741

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

(仮称) 湖北消防署整備予定地に隣接する都市計画道路約110m区間と、そこに接続する道路について整備工事を行います。また、残る用地の交渉を行い事業用地の取得を進めます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

(仮称) 湖北消防署整備予定地に隣接する都市計画道路約110m区間と、そこに接続する道路について整備工事に着手しましたが、工事に先行して行った電柱移設に時間を要したことから年度内に完了しませんでした。

都市計画道路は令和5年4月中、接続する道路は令和5年7月中の完了を予定します。

また、残る用地については、交通規制に係る県警協議に時間を要したことから取得範囲が確定せず、交渉を進めることが出来ませんでした。

県警協議は、終点部の交差点形状の再検討を行う必要があることから、詳細設計の修正設計業務を発注し、協議を進めます。

なお、修正設計には時間を要することから、起点側で施工中の工事完了後、速やかな供用開始を目指すため、並行して起点側のみの県警協議を行います。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 下新木踏切道の改良基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	516	0	0	0	0	516
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

早期に国道356号との交差点付近の道路に歩道を整備し、通学路の安全を確保するため、道路用地取得のための交渉を継続します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

早期に国道356号との交差点付近の道路に歩道を整備し、通学路の安全を確保するため、道路用地取得のための交渉を継続しましたが、進展しませんでした。

今後も、道路用地取得のための交渉を継続します。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 土谷津地区の道路整備基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備担当部課名： 建設部 道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	59,134	19,600	0	24,000	0	15,534
補正後予算額	61,756	19,600	0	22,400	0	19,756
決算額	50,482	19,600	0	16,200	0	14,682

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

防災面を強化し、安全かつ円滑な通行を確保するため、秋頃から第1期工事に着手し、年度内の完了を目指します。また、令和3年度に実施した雨水管工事の舗装本復旧や令和5年度に工事を予定している箇所の用地取得を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

令和3年度に先行して施工した雨水管敷設工事の本復旧工事を施工するとともに、第一工区の整備工事及び支障となる電柱の移設を行いました。

また、第二工区の拡幅用地について、不動産鑑定及び物件調査を実施したうえで用地取得を進め、残る用地についても令和5年度工事の施工前までの取得について、目途が立ちました。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 布佐小学校入口交差点改良事業基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	30,159	0	0	21,700	0	8,459
補正後予算額	7,150	0	0	6,400	0	750
決算額	5,247	0	0	4,500	0	747

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

児童の安全な通行を確保するため、布佐小学校入口交差点及び小学校につながる道路の拡幅を行います。

令和4年度は、令和5年度以降に工事を予定している道路拡幅のための用地取得を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

布佐小学校入口交差点改良に伴い、詳細設計、路線及び用地測量を実施しました。当初予定していた用地取得については、事業計画を見直し、令和5年度に実施予定です。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 並木小学校通学路整備

基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備

担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	6,611	0	0	3,700	0	2,911
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	924	0	0	0	0	924

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

安全な通学路を確保するため、並木小学校につながる道路の拡幅を行います。令和4年度は、現地測量や道路詳細設計を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

並木小学校の通学路である市道00-009号線の歩道拡幅に伴う道路改良整備のため、現地測量及び道路詳細設計を実施し、現地測量は完了しました。道路詳細設計は、排水先の検討に時間を要したことから年度内に完了しませんでした。

令和5年度に実施する用地測量に支障のないよう、早期の完了を目指します。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 公園坂通りの整備基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	16,390	0	0	0	0	16,390
補正後予算額	22,044	0	0	0	0	22,044
決算額	14,365	0	0	0	0	14,365

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

我孫子駅と手賀沼公園を結ぶ公園坂通りについて、「歩きたくなるみち」をコンセプトに、市のシンボルロードと位置づけ、整備手法の検討を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

公園坂通りを「歩きたくなるみち」をコンセプトに、市のシンボルロードとして整備・誘導していくため、現地測量及び無電柱化に係る基礎調査を行いました。

また、4月に手賀沼公園・久寺家線が開通したことに伴い、車両交通量の減少した公園坂通りの暫定的な歩行者通行帯を確保するため、暫定整備のための設計業務を委託発注し、交通規制に係る県警協議を開始しました。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 手賀沼公園へのオープンカフェ整備基本施策名： 5-5 利用したくなる公園の整備担当部課名： 都市部公園緑地課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	0	0	0	0	0	0
補正後予算額	0	0	0	0	0	0
決算額	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

手賀沼公園の魅力の向上と交流人口の拡大を図るため、令和4年8月を目途に、オープンカフェを整備します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

民間活力を利用した手賀沼公園へのオープンカフェ整備は、6月に設置工事が完了し、7月1日に開店しました。今後は、営業が安定した時期を見計らい、手賀沼公園で実施されるイベントとの連携などによる賑わいの創造や魅力向上について、事業者と協議・協働を進めていきます。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 下水道管路の整備（久寺家1・2丁目地区）

基本施策名： 5-6 下水道の整備と普及

担当部課名： 建設部下水道課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	142,450	63,475	0	74,700	4,275	0
補正後予算額	122,300	55,000	0	63,100	3,500	700
決算額	49,200	24,600	0	21,000	3,600	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

当該地区の汚水は、地区内にある汚水処理中継所に流入し、ポンプ排水によって、久寺家処理場（クリーンセンター管理）にて処理されていますが、下流部において、平成25年度に流域下水道への切替えが完了していることから、早期に下水道整備の完了を目指します。

令和4年度は、11月から3月に下水道管敷設工事、1月から3月に舗装復旧工事を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

久寺家1・2丁目地区における令和3年度から繰越している公共下水道管敷設工事（1工区）については、令和5年2月中旬より工事を再開しております。工事再開後は順調に進んでおり、6月末の完了を目指します。

公共下水道管敷設工事（2工区）については、令和4年10月に契約を締結し、12月上旬から工事に着手していますが、関係機関（中央学院大学）との協議に時間を要し、令和4年度内の完了が困難となったことから繰越となりました。今後は、安全管理・工程管理を徹底し、5月末の完了を目指します。

舗装復旧工事については、公共下水道管敷設工事（1工区）完了後に行う予定です。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 下水道管路の整備（下ヶ戸西側地区）基本施策名： 5-6 下水道の整備と普及担当部課名： 建設部下水道課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	81,730	29,690	0	50,300	1,740	0
補正後予算額	62,474	21,516	0	39,400	0	1,558
決算額	58,168	21,516	0	34,900	0	1,752

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

良好な生活環境の形成を図るため、下ヶ戸西側地区の下水道整備を進めます。
 令和4年度は、5月から9月に6工区の下水道管敷設工事、8月から12月に7工区
 の下水道管敷設工事、11月から2月に舗装復旧工事を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

下ヶ戸西側地区における公共下水道管敷設工事（6工区）については、4月に契約
 の締結を行い、5月下旬から工事に着手し、8月末に完了しています。
 公共下水道管敷設工事（7工区）については、7月に契約の締結を行い、9月中旬
 から工事に着手し、12月末に完了しています。
 舗装復旧工事については、10月に契約の締結を行い、令和5年1月中旬から工事に
 着手し、2月末に完了しています。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 下水道管路の整備（下ヶ戸北側地区）基本施策名： 5－6 下水道の整備と普及担当部課名： 建設部下水道課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	0	0	0	0	0	0
補正後予算額	0	0	0	0	0	0
決算額	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

良好な生活環境の形成を図るため、下ヶ戸北側地区の下水道整備を進めます。
令和4年度は整備工事に向けた現地調査を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

下ヶ戸北側地区については、令和5年1月下旬に、下水道整備工事に向けた現地調査を行い完了しています。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 下水道管路の整備（湖北駅北口西側地区）基本施策名： 5-6 下水道の整備と普及担当部課名： 建設部下水道課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	28,400	11,550	0	15,900	950	0
補正後予算額	33,240	13,969	0	18,400	0	871
決算額	31,019	14,284	0	16,500	0	235

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

良好な生活環境の形成を図るため、湖北駅北口西側地区の下水道整備を進めます。
令和4年度は、5月から7月に舗装復旧工事、11月から2月に下水道管敷設工事を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

湖北駅北口西側地区における舗装復旧工事については、4月に契約の締結を行い、6月中旬から工事に着手し、7月末に完了しています。
公共下水道管敷設工事（15工区）については、10月に契約の締結を行い、令和5年1月中旬から工事に着手し、3月中旬に完了しています。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 下水道管路の整備（湖北駅北口東側地区）基本施策名： 5－6 下水道の整備と普及担当部課名： 建設部下水道課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	35,880	12,380	0	22,400	1,100	0
補正後予算額	37,929	14,905	0	22,200	0	874
決算額	33,273	14,590	0	18,500	0	183

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

良好な生活環境の形成を図るため、湖北駅北口東側地区の下水道整備を進めます。
令和4年度は、7月から9月に舗装復旧工事、9月から1月に下水道管敷設工事を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

湖北駅北口東側地区における舗装復旧工事については、6月に契約の締結を行い、7月上旬から工事に着手し、7月末に完了しています。

公共下水道管敷設工事（14工区）については、8月に契約の締結を行い、11月上旬から工事に着手し、令和5年2月末に完了しています。